

総務部長 決裁		役務等支出負担行為要求書								調達要求 番号	管舎役 26	科	項	防衛力基盤強化推進費	
													目	営舎費	
													目細分	営舎維持費(雑役務費)	
要 求 欄										年 月 日		調 達 欄			
会 計 課					関係課 (室)	要 求 元				室 長	補 佐	係 長	係		
課 長	室 長	補 佐	係 長	係		課 長 等	補 佐	供 用 官	係						
										契 約 方 式	一 指 随	般 名 意	根 拠 法 令	会計法第29の3 第 項 予決令第 条 第 項 第 号	
行 為 名 称		算 出 内 訳		時期、場所、人員、その他											
圧力容器保守点検		一式		仕様書のとおり					選 定 業 者	契 約 条 件		算 出 の 基 礎			
									予 定 価 格	総 額		円			
総 額										調達説明 日 時		年 月 日 時 分			
備考	執行計画 96頁 1巻								入札日時		年 月 日 時 分				
	課室名	管理施設課		要求者氏名	西村 拓也		電話番号	2073							

仕 様 書

		調達要求番号	管舎役 26
品名	数量	備考	
圧力容器保守点検	一式		

1 総則

(1) 適用範囲

本仕様書は、圧力容器保守点検に適用する。

(2) 引用文書等

この文書に引用する次の文書は、この仕様書の一部をなすものであり入札書又は、見積書提出時における最新版とする。

・ 建築保全業務共通仕様書（令和 5 年版）

・ ボイラー及び圧力容器安全規則

2 役務に関する要求

(1) 目的

本役務は、貯湯槽及び熱交換器等の安全、衛生を維持するために行うものである。

(2) 対象機器及び交換部品

別紙 1 ～ 3 のとおり。

(3) 作業内容

別紙 4 のとおり。なお、本仕様書の作業内容に記載のない事項は、建築保全業務共通仕様書(令和 5 年版)による。また、「ボイラー及び圧力容器安全規則」の性能検査に適合するように実施する。実施者はボイラー整備士の資格者が行う。

本役務の実施に必要となる消耗品は受注者の負担とする。

(4) 作業計画

受注者は契約締結後、速やかに作業工程及び日程表（様式任意）を契約担当官等へ提出し、承諾を得た後作業を行うものとする。

(5) 作業場所

別図のとおり。

3 官給品等

光熱水料等は、官側支給とする。

4 監督・検査

検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領により実施するものとする。

5 その他

(1) 点検作業中、不具合箇所等が発見された場合は、速やかに契約担当官等と協議のうえ、必要最低限の応急措置を図るものとする。

(2) 受注者は本役務終了後、報告書（様式任意）を 2 部契約担当官等に提出するものとする。

(3) 本役務施行中に事故が発生したときは、直ちに業務を中断して、応急処置を講じる

とともに、その拡大防止に努め、事故の原因、経過及び被害内容を契約担当官等に報告することとする。

(4) 既存施設等の保護には十分注意すること。万一破損又は、汚損させた場合は、受注者の費用負担において速やかに補修等を行い、原状回復すること。

(5) 仕様書及び関係図書並びに作業内容を本役務の作業以外の目的で第三者に漏えいしないこと。また、作業で知り得た内容も同様とする。

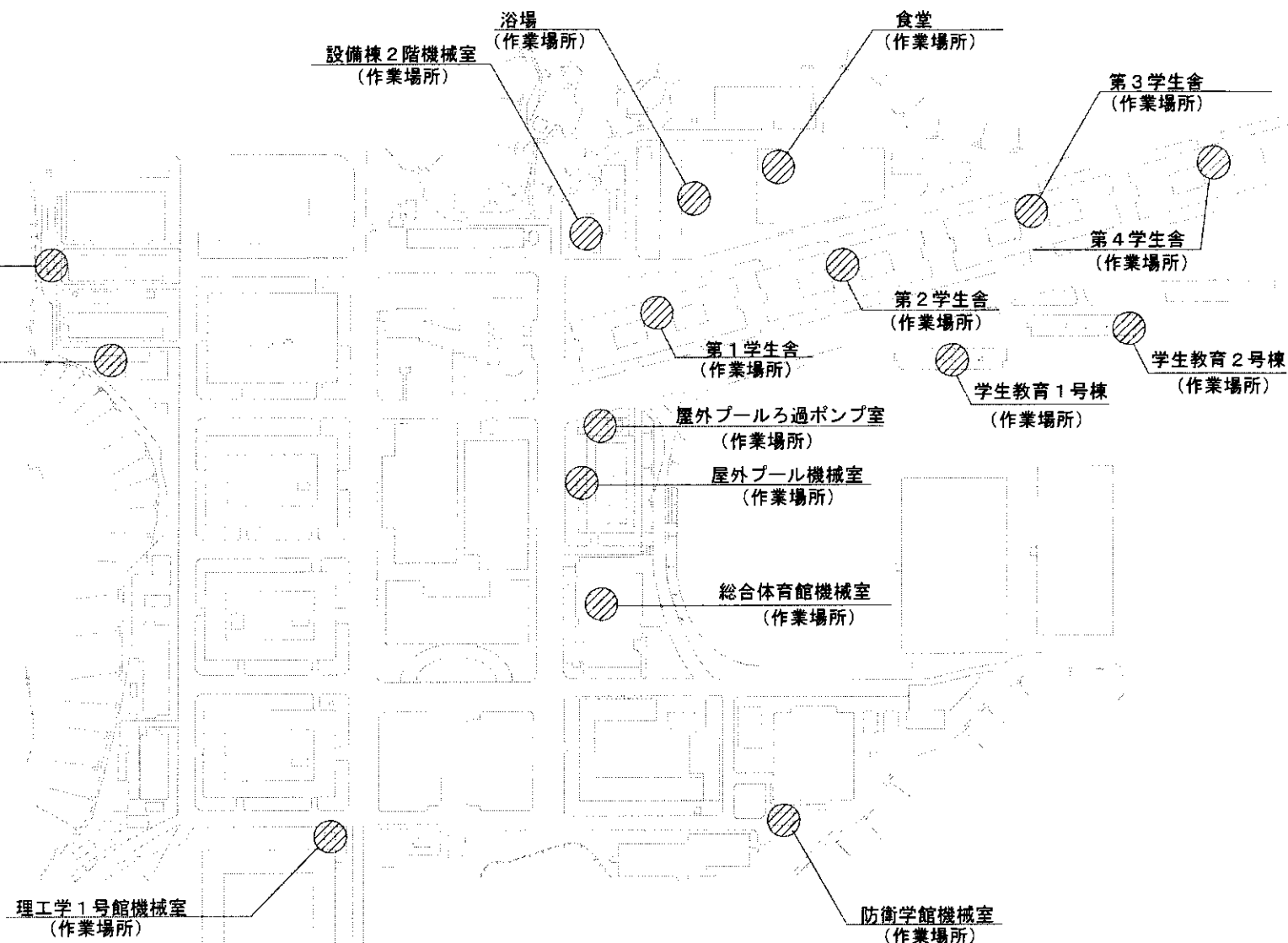
(6) 本仕様書に疑義が生じた場合は、速やかに契約担当官等と協議するものとする。

※発生した金属類については、契約担当官等の確認後、校内隊舎北側の発生材置き場に整理集積すること。その他の産業廃棄物は、許可を得た産業廃棄物処理場にて適正に処分し、マニフェストを官の係官に提出すること。

なお、本作業に伴う部品の交換等が発生した場合は速やかに契約担当官等と協議するものとする。



案内図 NOSCALE



配置図 NOSCALE

件 名	圧力容器保守点検	
図面名称	案内図、配置図	図面番号
令和7年3月		1
防衛大学校 総務部施設課		1

令和7年度 対象機器及び交換部品一覧表

場 所	機器名	区分	台数	型式等	容量 m ³	付属品	交換部品 及び内部清掃等	製造年月日	メーカ-	逃がし弁型番	構造検査刻印番号 検査証番号 有効期間	備 考
実験棟A棟	熱交換器	1種	1	400A ×1538L 円筒横型	0.173	水高計×1 安全弁25A×1 逃し弁40A×1	ノアシートパッキン 蒸気側本体内部ホライズメント 仕切室内部耐沸騰水塗料の 塗装補修	1988年10月	日東工業	SL-22H(設定圧0.5Mpa) SL-37(設定圧0.49Mpa) 製造者:ペン	構造検査刻印番号 増63311 検査証番号2002 有効期間R6.10.21～R7.10.20	
実験棟C棟	熱交換器	1種	1	300A ×1620L 円筒横型	0.112	水高計×1 安全弁32A×1 逃し弁32A×1	ノアシートパッキン 蒸気側本体内部ホライズメント 仕切室内部耐沸騰水塗料の 塗装補修	1992年1月	日東工業	SL-22H(設定圧1kg/cm ²) SL-22H(設定圧5kg/cm ²) 製造者:ペン	構造検査刻印番号 増03443 検査証番号2003 有効期間R6.10.21～R7.10.20	
設備棟	熱交換器(HE-3)	1種	1	608φ ×1600L 円筒横型	0.623	水高計×1 温度計×1 圧力計×1 安全弁32A×1 逃し弁40A×1	ノアシートパッキン 蒸気側本体内部ホライズメント 仕切室内部耐沸騰水塗料の 塗装補修	1999年10月	エヌワイケイ		構造検査刻印番号 増23159 検査証番号2501 有効期間R6.10.21～R7.10.20	
防衛学館	熱交換器	1種	1	508φ ×1300L 円筒横型	0.35	安全弁32A×1 逃し弁32A×1	ノアシートパッキン 蒸気側本体内部ホライズメント 仕切室内部耐沸騰水塗料の 塗装補修	1996年2月	田中工業	AL-15 AL-15 製造者:ヨシタケ	構造検査刻印番号 千18565 検査証番号2006 有効期間R6.10.21～R7.10.20	

令和7年度 対象機器及び交換部品一覧表

場 所	機器名	区分	台数	型式等	容量 m	付属品	交換部品 及び内部清掃等	製造年月日	メーカー	逃がし弁型番	構造検査刻印番号 検査証番号 有効期間	備 考
理工学1号館	熱交換器 基礎工学系統	1種	1	441.4φ ×1200L 円筒横型	0.259	水高計×1 安全弁25A×1 逃し弁32A×1	ノアシートパッキン 蒸気側本体内部ボイラーペイント 仕切室内部耐沸騰水塗 料の塗装補修	1986年8月	田中工業	SL-22(設定圧7kg/cm ²) 製造者:ベン	構造検査刻印番号 東120081 検査証番号2007 有効期間R6.10.21～R7.10.20	
理工学1号館	熱交換器 理工学系統	1種	1	円筒横型	0.27	水高計×1 安全弁25A×1 逃し弁32A×1	ノアシートパッキン 蒸気側本体内部ボイラーペイント 仕切室内部耐沸騰水塗料の 塗装補修	1979年9月	総合技研	SL-37(設定圧0.49Mpa) 製造者:ベン	構造検査刻印番号 茨4846 検査証番号2008 有効期間R6.10.21～R7.10.20	
屋外プール	熱交換器	1種	1	609.6φ ×1200L 円筒横型	0.515	水高計×1 安全弁40A×1 逃し弁40A×1	ノアシートパッキン 蒸気側本体内部ボイラーペイント 仕切室内部耐沸騰水塗料の 塗装補修	2003年4月	島倉鉄工所	SL-37(設定圧0.135Mpa) SL-37(設定圧0.5Mpa) 製造者:ベン	構造検査刻印番号 埼14222 検査証番号2010 有効期間R6.10.21～R7.10.20	
屋外プール	貯湯槽	1種	1	VS-40 円筒縦型	4.556	逃し弁32A×1 安全弁20A	ノアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2003年4月	森松工業		構造検査刻印番号 岐14121 検査証番号2009 有効期間R6.10.21～R7.10.20	
浴場	貯湯槽1	1種	1	VS-100 (10,000L) 円筒縦型	10.413	圧力計×1 温度計×1 逃し弁40A×1	ノアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2016年3月	島倉鉄工所	SL-37(設定圧0.49Mpa) 製造者:ベン	構造検査刻印番号 BC埼16042 検査証番号2901 有効期間R6.11.12～R7.11.11	加熱コイル正面出口側に 多少の減肉
浴場	貯湯槽2	1種	1	VS-100 (10,000L) 円筒縦型	10.413	圧力計×1 温度計×1 逃し弁40A×1	ノアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2016年3月	島倉鉄工所	SL-37(設定圧0.49Mpa) 製造者:ベン	構造検査刻印番号 BC埼16043 検査証番号2902 有効期間R6.11.14～R7.11.13	加熱コイル正面出口側に 多少の減肉
浴場	貯湯槽3	1種	1	VS-100 (10,000L) 円筒縦型	10.413	圧力計×1 温度計×1 逃し弁40A×1	ノアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2016年4月	島倉鉄工所	SL-37(設定圧0.49Mpa) 製造者:ベン	構造検査刻印番号 BC埼16053 検査証番号2904 有効期間R6.11.25～R7.11.24	加熱コイル正面出口側に 多少の減肉
浴場	貯湯槽4	1種	1	VS-100 (10,000L) 円筒縦型	10.413	圧力計×1 温度計×1 逃し弁40A×1	ノアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2016年4月	島倉鉄工所	SL-37(設定圧0.49Mpa) 製造者:ベン	構造検査刻印番号 BC埼16054 検査証番号2905 有効期間R6.11.28～R7.11.27	
浴場	貯湯槽5	1種	1	VS-35 円筒縦型	3.893	圧力計×1 温度計×1 No.1～5 共通蒸気安全弁 80A ×1、65A×1 逃し弁40A×1	ノアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2016年3月	島倉鉄工所	SL-37(設定圧0.49Mpa) 製造者:ベン	構造検査刻印番号 BC埼16050 検査証番号2903 有効期間R6.11.5～R7.11.4	

令和7年度 対象機器及び交換部品一覧表

場 所	機器名	区分	台数	型式等	容量 m	付属品	交換部品 及び内部清掃等	製造年月日	メーカ-	逃がし弁型番	構造検査刻印番号 検査証番号 有効期間	備 考
学生教育2号棟	貯湯槽	1種	1	HS-20 円筒横型	2.172	温度計×1 圧力計×2 逃し弁25A×1 安全弁40A×1	ハアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2014年8月	森松工業 ベン	SL-37VN(設定圧力0.49MPa)	構造検査刻印番号 岐16996 検査証番号2701 有効期間R6.12.2～R7.12.1v	
学生教育1号棟	貯湯槽	-	1	HS-20 円筒横型	2.0	温度計×2 瞬間流量計×1 逃し弁25A×1	ハアシートパッキン、テフロンパッキン	2020年5月	森松工業	AL-150T-N (設定圧力0.55Mpa) 製造者:ヨシタケ	該当しない	
第1学生舎	貯湯槽	1種	1	HS-45 円筒横型	4.979	圧力計×1 温度計×1 逃し弁40A×1 安全弁20A×1	ハアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2011年11月	ベルテクノ		構造検査刻印番号 岐16415 検査証番号2503 有効期間R6.11.12～R7.11.11	
第2学生舎	貯湯槽	1種	1	HS-45 円筒横型	4.982	圧力計×1 温度計×1 逃し弁40A×1 安全弁25A×1	ハアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2008年10月	島倉鉄工所		構造検査刻印番号 埼20150 検査証番号2502 有効期間R6.11.14～R7.11.13	
第3学生舎	貯湯槽	1種	1	HS-45 円筒横型	4.99	圧力計×1 温度計×1 逃し弁40A×1 安全弁50A×1	ハアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2003年11月	森松工業 ヨシタケ	AL-15(設定圧力0.4Mpa)	構造検査刻印番号 岐14297 検査証番号2011 有効期間R6.11.25～R7.11.24	
第4学生舎	貯湯槽	1種	1	HS-45 円筒横型	4.978	圧力計×1 温度計×1 逃し弁40A×1 安全弁32A×1	ハアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2005年11月	島倉鉄工所		構造検査刻印番号 埼17119 検査証番号2001 有効期間R6.11.28～R7.11.27	
食堂	貯湯槽	1種	1	VS-10 円筒縦型	1.182	温度計×1 圧力計×2 逃し弁32A×1 安全弁20A×1	ハアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2013年4月	森松工業 ベン	SL-38(設定圧力0.49MPa) SL-38(設定圧力0.49MPa)	構造検査刻印番号 岐16699 検査証番号2601 有効期間R6.12.2～R7.12.1	
総合体育館	貯湯槽	1種	1	VS-40 円筒縦型	4.593	温度計×2 圧力計×3 逃がし弁32×1、安全弁80A×1	ハアシートパッキン、テフロンパッキン 蒸気仕切室内部塗装の 塗装補修	2021年3月	森松工業		構造検査刻印番号 中3210035 検査証番号 有効期間R6.12.4～R7.12.3	

作業内容

点検項目	点検内容	備考
1. 基礎・固定部	① 基礎の亀裂、沈下等の有無を点検する。 ② 架台の曲り、さび、損傷等の有無を点検する。 ③ 基礎ボルト、取付ボルト、固定金具等の緩み、損傷等の有無を点検する。 ④ 配管支持部の変形の有無を確認する。	さびの著しい部分は簡易なタッチアップ塗装を施すこと。
2. 外観の状況	① 締付けボルトの緩み、腐食、曲り等の有無を点検する。 ② 保温材の脱落、損傷等の有無を点検する。 ③ 漏れの有無を点検する。	さびの著しい部分は簡易なタッチアップ塗装を施すこと。
3. 内部の状況	① 水噴霧（スプレー）にて内部を清掃する。 ② 内部の割れ、腐食、損傷等の有無を点検する。 ③ 加熱管を引き出し、内外面のスケール、スラッジ等の異物の付着及び割れ、変形、腐食等の有無を点検し、可能な限り異物を除去し、腐食部分を補修する。 屋外プール熱交換器においては後方に本体を後退させ引き出す。	加熱管を引き出す際に必要な仮設足場等も含む。
4. 圧力計及び温度計	① 指針が大気圧の下でゼロ点の指示を確認する。 ② 損傷等の有無を点検する。 ③ 導圧口、導圧管、サイホン管、コック等の詰りの有無を点検する。 ④ 温度計感温部の腐食及び損傷の有無を点検する。	
5. 付属管及び弁 a. 逃し管 b. その他の管 c. 安全弁・逃し弁 d. その他の弁	① 詰りの有無を点検する。 ② 保温材の脱落及び損傷の有無を点検する。 ③ 損傷、腐食の有無を点検する。 ① 変形、腐食、曲り等の有無を点検する。 ② 結露の有無を点検する。 ③ 伸縮継手の作動の良否及び損傷等の有無を点検する。 ① 分解のうえ清掃する。 ② 弁及び弁座の損傷の有無を点検する。 ③ 各部品を清掃し、損傷等の有無を点検する。 ④ 組み立て後、吹き出しテストをする。 ① 作動の良否及び損傷等の有無を点検する。 ② 漏れ、損傷等の有無及び作動の良否を点検する。	
6. 防食装置	① 流電陽極法は、防食材の消耗程度を点検する。 ② 外部電源法は、電極線の消耗の有無及び絶縁状態の有無を点検する。	
7. 溶解栓	劣化の有無を点検する。	

注) 点検のために取り外した保温材は、取り外した保温材にて復旧するものとする。

その他

本設備の保守点検後に実施する圧力容器性能検査の業者と、日程調整を行い、性能検査の業務が遅延することのないよう努めること。